

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年12月2日（火）

2 確認箇所

5／6号機サブドレン集水設備（5／6号機建屋周辺等）（図1）

3 確認項目

5／6号機サブドレン集水設備点検作業の状況

4 確認結果の概要

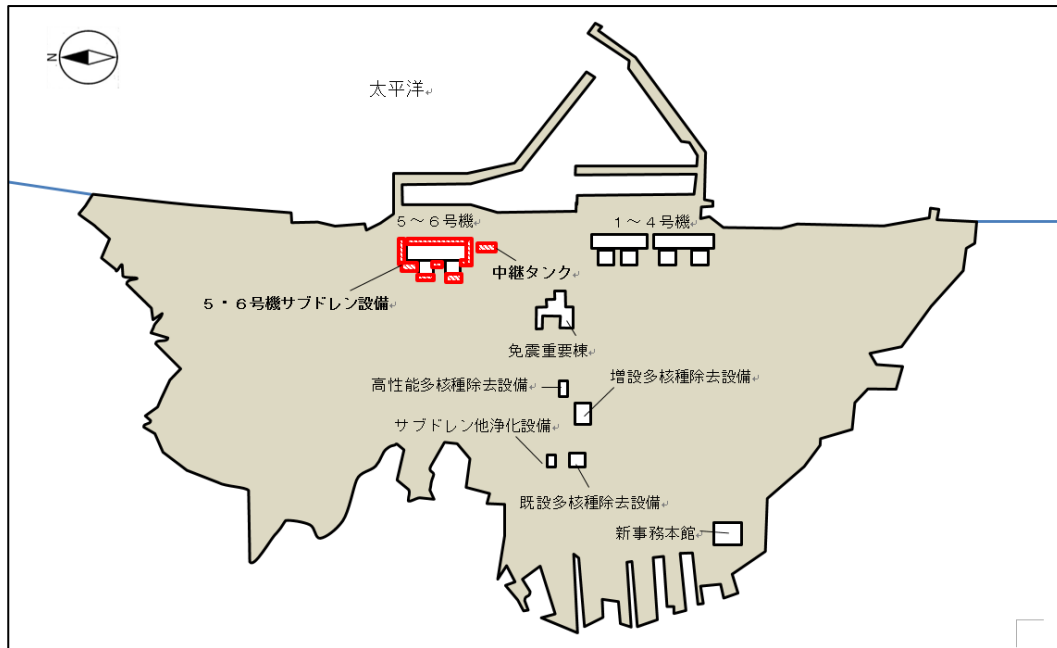
5／6号機サブドレン集水設備※は、東日本大震災以降、運用が停止されていた。その後、5／6号機建屋への地下水流入を抑制するため、令和2年9月から復旧工事を開始し、令和4年3月から運用を開始している。

本日は、これら設備の計画点検が実施されていることから、その状況について確認した。（前回確認：令和6年12月10日）

- ・5／6号機原子炉建屋西側に設置されているサブドレンピットのNo. 80及びNo. 90では、ピット内から汲上げポンプと接続ホースの吊上げ作業が行われており、この吊上げ作業後にポンプの分解点検が実施される予定となっていた。（写真1）
- ・5／6号機タービン建屋東側に設置されているサブドレンピットNo. 71、72、95、96、97及び南側のサブドレンピットNo. 74、75においては、点検作業は行われていなかった。（写真2）
- ・作業は、作業指揮者の指示のもと適切に実施され、確認時において、設備や移送配管からの漏えい等の異常は確認されなかった。
- ・また、各サブドレンピットまでの配管内に堆積し、ポンプ汲上げに支障をきたす土砂等を分離除去するメンテナンスも同時期に実施されているが、今回の確認時においては、これらサブドレンピットからの汲上げ水を一時貯留する中継タンクの建屋内で各ピットへろ過水を通水する準備が行われていた。（写真3）

※ 5／6号機サブドレン集水設備

復旧（揚水ポンプ、水位計、移送配管等の新設）した5／6号機建屋周辺の13基のサブドレンピット（東側エリア：6基 西側エリア：7基）で地下水を汲み上げ、新設した2基の中継タンクを経由して、既存の1～4号機のサブドレン集水タンクに移送する設備。



(図 1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真 1－1) サブドレンピット
No. 80におけるピット点検状況



(写真 1－2) サブドレンピット
No. 90におけるピット点検状況



(写真 2－1) サブドレンピット
No. 75の設置状況 (ポンプ吊上げ済)



(写真 2－2)
サブドレンピットNo. 97の設置状況



(写真 3－1) 中継タンク建屋内での各ピットへろ過水を通水する準備作業の状況①



(写真 3－2) 中継タンク建屋での各ピットへろ過水を通水する準備作業の状況②

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。